



<発行>
南 部 合 唱 団
連絡先：〒214-0022
川崎市多摩区堰
1-22-1-416
TEL:044-833-6220

胸を張って神戸 祭典へ

団長 加山 忠

季節も秋らしくなってきました。朝夕は少し肌寒いぐらいになり、皆さん体調にはくれぐれもご注意ください。

9月13日に南部音楽フェスティバルも無事終了し、合唱発表会にて一番に東京へ推薦されました。20日の東京の合唱発表会では、上位で神戸祭典の合唱発表会へ推薦され、団員一同喜んでいました。

話は変わりますが、先日、原水爆禁止世界大会参加者の報告集会に参加してきました。横浜市鶴見区の病院勤務の若い女

性三人、長崎大会参加の感想ですが、一人は看護師さんで、原爆の恐ろしさ、悲しさ、そして熱線と爆風で人間が一瞬にして溶けてしまい影になっ

てしまったり、皮膚が垂れ下がりが目が飛び出したり、水欲しさに足を引きずりながら川に向かつて歩く姿などを、写真や体験者の話を聞いて原爆の恐ろしさを

感じ、原爆は人間が作り出した最悪の兵器だと思ったと言う感想。放射線科担当の人は、病院では放射線を医療



随想 うたえ時間

今年、神戸祭典の合唱発表会では、あの木村泉さんの随想で、木村さんが随想委員をした時の経験が書かれていました。『私たちが目指す音楽とは』という言葉を、自分たちも歌う時に、

木村 泉

「随想」は、自分の心や感情を自由に表現することです。音楽は、私たちの心を表現する手段の一つです。木村さんは、自分の心を自由に表現し、それを聴く人にも伝えています。私たちが目指す音楽とは、自分の心を自由に表現し、それを聴く人にも伝えることです。

なく悪いものになってしまいう事を実感。これからは、核兵器廃絶のために微力ながら、自分の出来る事はやっていきたいと痛感しました、と言う三人の感想でした。

今回の合唱発表会に南部合唱団は「原爆を許すまじ」を演奏しますが、二度と原爆を使わせない、世界から核兵器を無くす

と言う思いを、どれだけ聞く人達に伝えられるか、演奏の技術的なものももちろんですが、一人ひとりが、歌の中にその思いを表現できたら、いい演奏になると思います。そして、もう一曲は「あな

が来ることを願って、心ります。友の会の皆さんを込めて演奏します。応援よろしくお願いします。の2曲で、全国祭典で入賞目指して演奏してまい

連載 気になる記事をつぶやきたい 第109回

うたえ新聞 NO. 2899 10/6 5面

随想 うたえ時間

合唱の上手下手は何か

テナー 首藤 甲二

山形センター合唱団の木村泉さんの随想で、木村さんが随想委員をした時の経験が書かれていました。『私たちが目指す音楽とは』として「合唱の評価は、技術の上手下手ではない。伝えたいことが伝えられているかどうか。うたえたいこと、うたえたいことを、他の方に言われた、と、自分たちも歌う時に、